

平成14年度

予算

一般会計

歳出

心身障害者福祉、老人福祉、介護保険、児童福祉事業など一定の生活水準を保証する経費。

町の全般的な管理経費や空港対策、選挙、徴税、交通安全対策費など。

中学校建設推進、学校施設整備、給食センター、公民館活動事業など教育一般に係る経費。

各種疾病予防、病院・水道・ごみ処理等の負担金、廃棄物処理対策事業など、健康づくりや生活環境を整備する経費。

道路補修・新設、都市計画、公園施設管理事業など生活基盤を整備する経費。

町債（借りたお金）の返済金。

各種農業振興対策事業、広域農道整備、栗山川漁港整備負担金など農林水産業の振興経費。

消防組合負担金、防災無線屋外局の整備、消防団経費などの災害対策経費。

町議会の活動に要する経費。

商工会補助、中小企業支援、観光振興事業など商工観光の振興経費。その他予備費等。

民生費

996,044千円(19.2%)

総務費

886,840千円(17.1%)

教育費

695,267千円(13.5%)

衛生費

680,505千円(13.1%)

土木費

588,598千円(11.3%)

公債費

541,708千円(10.4%)

農林水産業費

350,229千円(6.8%)

消防費

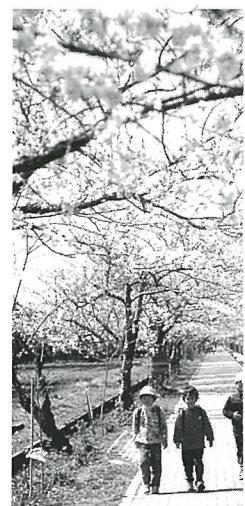
287,197千円(-5.5%)

議会費

94,890千円(1.8%)

商工費その他

68,722千円(1.3%)



特別会計

	予 算 額	増 減 率
国民健康保険	12億1,339万3千円	1.2%増
老人保健	11億5,401万1千円	2.3%増
農業集落排水事業	2億3,638万9千円	6.4%増
介護保険	6億6,644万9千円	35.3%増

設事業補助金を含む、介護保険事業費の増などにより、民生費が対前年比で9.9%の高い伸びを示しました。また、消防組合への負担金が増加した消防費も対前年比6.1%の増となりました。一方、土木費は栗山川橋梁架設事業を始めとする県単事業負担金の減少、横芝駅トイレ改修事業の完了等により20.3%の大額な減となりました。